

HARADA SCHOOL PIECE  
 月刊  
**新大特選樂譜**  
 第三百六十八編

合三 唱部	合二 唱部
露	海
營	ゆ
	か
	ば

進んだ小学校及中等学校の  
 音楽會学藝會及放送用趣味の新作唱歌研究

主幹 原田比古士 成樂會

露 營

(單聲三部合唱)

大童信藏作詩  
 Swiss MeLoDY.  
 成樂會編曲

Andante.

The musical score is written for three voices and piano accompaniment. It consists of five systems of staves. The first system includes the vocal melody with Japanese lyrics:   
 フクムル ヨハニ ツク オト ライ ヤミテ ケムリ  
 そそぐ あめに か がり ひ い ぶりて ならぶ  
 The second system continues the vocal melody:   
 アント ツコ キモ リル クサアレン トキニ  
 はいのま くらに  
 The third system continues the vocal melody:   
 フスルヘ イシ シバシ タドロル ユメ チヤに  
 The piano accompaniment is shown in grand staff notation (treble and bass clefs) throughout the piece.

First system of musical notation on page 4. It consists of two vocal staves (Soprano and Alto) and a piano accompaniment with treble and bass clefs. The key signature has one sharp (F#). The lyrics are:   
ソナ くる フク ル ヨハニ ツ ガリ ヲイ ヤミテ  
あめに か がり

Second system of musical notation on page 4. It consists of two vocal staves and a piano accompaniment. The lyrics are:   
ケム リ アハ ク ツ キ モ ヤ ミ ル ラララ ラ  
な らぶ タント ニ ゑ も や み ぬ

Third system of musical notation on page 4. It consists of two vocal staves and a piano accompaniment. The lyrics are:   
ラ - ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ ラララ

First system of musical notation on page 5. It consists of two vocal staves and a piano accompaniment. The lyrics are:   
ラ - ラララ ラララ ラララ ラララ

これからの音楽會及放送用の銃後唱歌

- 齊唱又は  
二部合唱 戦死者葬送 文部省原作…………… (十錢)
- 齊唱又は  
二部合唱 日本航空隊 (中等、二年向)…………… (十錢)
- 齊唱又は  
四部合唱 軍國の母 中等上級用…………… (十錢)
- 新作歌曲  
子供達の歌 出征 兵士 (御國の爲めにえらばれて)…………… (十錢)
- 同 小學校中學生程度スバラシキ作品…………… (十錢)
- 同 兄さんとお馬 (兄さん元氣でありますか……………)
- 同 小學校低學年及中學校向スバラシキ新作品…………… (十錢)
- 同 少年航空二勇士 (小學中高學年男兒向)…………… (十錢)
- 同 リンリン 號外 勇ましい少年歌 (また出たよ)…………… (十錢)
- 同 突撃の歌…………… (十錢)
- 同 兄さん萬歳 (低學年中學年向)…………… (十錢)
- 新作歌曲  
遊戯(レコードによる) 軍隊行進曲…………… (十錢)
- 同 日本陸軍 (天に代りて不義を討つ)(學藝會用)…………… (十錢)
- 同 婦人從軍の歌 (ほづつのひびき遠ざかる)(學藝會用)…………… (十錢)

この十一月號(十一月廿五日に發行すべきもの)は縣教育會主催縣下女子中等學校音樂大會のため編輯者  
身邊格別多忙・残念ながら發刊遅延まことに申譯ありません・何卒平に御容赦御願ひ……………  
この樂譜は成樂會會員にのみ分配いたします

(非賣品)	編輯者 發行者	原田彦四郎 靜岡市東區匠町九一 報務東京一八一五三番
昭和十二年十二月五日印刷	印刷所 印刷者	葉科雅勇 靜岡市馬場町七六
昭和十二年十二月七日發行		

同志同人研究樂誌 月刊四大新樂譜 會員募集 (照會)

海ゆかば

海ゆかば 水濱屍 山ゆかば 草生す屍  
大君の 邊にこそ 死なぬ かへりみはせじ

大伴氏言立

露 營

一、更くる夜半に つゝおとをやみて 煙淡く 月もくもる  
草を褥に 臥する兵士  
しばしとぞれる 夢路やいづこ  
更くる夜半に つゝおとをやみて 煙淡く 月もくもる  
ラララララ、ハ、ハ、ハ、  
二、そゞぐ雨に 篝火燻りて ならぶテント 聲も止めぬ  
背囊枕に 臥する兵士  
しばしまどろむ 夢は何なる  
そゞぐ雨に 篝火燻りて ならぶテント 聲も止めぬ  
ラララララ、ハ、ハ、ハ、

大重信成作歌